

合 意 書

第8回日中韓繊維産業協力会議における合意に基づき、2019年11月21日、韓国ソウルにおいて第9回日中韓繊維産業協力会議が開催された。韓国繊維産業連合会(KOFOTI)、日本繊維産業連盟(JTF)、中国紡織工業連合会(CNTAC)は、「繊維産業の現状と見通し」、「繊維産業の通商問題」、「繊維産業の持続可能な開発」、「ファッション&テクノロジー」について議論を行い、以下のように合意した。

1. 繊維産業の通商問題 — 三か国は、見通しのつかない世界的な貿易・投資環境のもとで、各国の繊維産業のFTAの締結、及び繊維貿易の状況に関する情報と経験を共有し、三国間のビジネス協力の深化の見通しについて議論した。更に、貿易拡大に向けた中米貿易問題を含む摩擦要因の解決及び双方の協力強化が重要であるとの認識で一致した。
2. 繊維産業の持続可能な開発 — 持続可能な開発の概念が世界的な拡がりを見せ、また気候変動への関心が高まっているとの観点から、三か国は持続可能な繊維産業の開発が必要であるとの理解を共有すること、更なる協力関係を築くこと、情報の共有と発信を促進していくこと、持続可能な開発の概念の下で協調して活動すること、情報交換を進めること、及びこの地域の産業における共通のグローバルな課題について共有すること、で合意した。
3. ファッション&テクノロジー — 三か国はファッション&テクノロジーに関して、それぞれの開発状況を紹介し、デジタルテクノロジーとスマート製造に焦点を当てた事業/プロジェクトについての報告を行い、将来の開発動向について議論した。今後も、ファッション&テクノロジーに関する情報交換を継続し、スマート製造やファッション産業のサプライチェーンに関する協力について模索することに合意した。
4. 三か国はより緊密な対話と協力のために、第10回日中韓繊維産業協力会議を日本で開催することに合意した。

2019年11月21日



韓国繊維産業連合会

会長 成耆鶴



日本繊維産業連盟

会長 鎌原 正直



中国紡織工業連合会

書記兼秘書長 高勇